

附
抄
便

正院

清中

伺之通
諸券高
百餘萬
圓製造
儀之難
成也代
リトテ
今般
昔以
新紙幣
之以更
下後
多不
返納
方
等
多
細
皮
毛
花
者
去
今
在
地
可
收
事

壬申六月十三日

正院
出
三

廿海通
下
左
事
日
信
候
人
系
開
拓
用

具
複
り
く
為
免
米
國
軍
需
郵
船
戸
リ

元
号
座
入
平
海
の
た
た
石
持
也
少
指

港
の
少
少
付
け
に
法
の
た
た
石
持
也
少
指

と
金
付
右
に
法
の
た
た
石
持
也
少
指

法
の
た
た
石
持
也
少
指

新
展
す
向
り
也

奉
上
御
覽

里田家私決官

開
拓
使

正院

伺
之
面
お
奉
答

正院
之
印

北海道に儀出張各處時

報告ヲナシ處事齟齬に患

ヲ除キ且人民ノ便ヲ得サシモンカ

爲編リ電機線ヲ施設仕度目

途候漫共先已今函館ヨリ新

道通リ森村ニ出東海岸ニ沿ヒ

千歳迄ヨリ札幌ニ達スル迄ノ地

卅九

ノ
十
九
号

司
石
吏